

台風時の停電があった場合の注意点

- ① エアコンは瞬時に停止いたしますので、電力復旧後は再起動させてください。一台ずつ少し間を取って稼働させてください。
- ② 冷蔵庫は通電の確認（照明等で確認）後コンセントを入れ直し稼働させてください。家中の家電製品が一気に電流が流れるとモーター利用の家電製品に過大な電流が流れることで故障することがあるそうです。
- ③ 冷蔵庫には保冷剤があると温度上昇が防げるようです。一般的には開けないのが鉄則。保温が長持ちします。
- ④ ガス機器をご利用の場合は換気扇が止まっていますので、窓を開け換気に注意してご利用ください。



停電・断水したときの便器洗浄のしかた

バケツ 1 杯 (5 ~ 6 L) の水を、水飛びに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。
最後に、便器内の水位が通常の高さになるように 3 ~ 4 L の水を注いでください。
※うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く (短時間に一気に) して、再度行ってください。
※小洗浄も同じように流してください。

停電・断水したときの便器洗浄



[注意]

- バケツで水を運ぶとき、便器へ水を流すときなど、床に水がこぼれないように十分に気をつけてください。
- コンセント部分に水がかからないようにご注意ください。

※「停電時便器洗浄キット」(別売品 69 ページ)を使うと、停電したときでも手動大洗浄(20 ページ)が行えます。



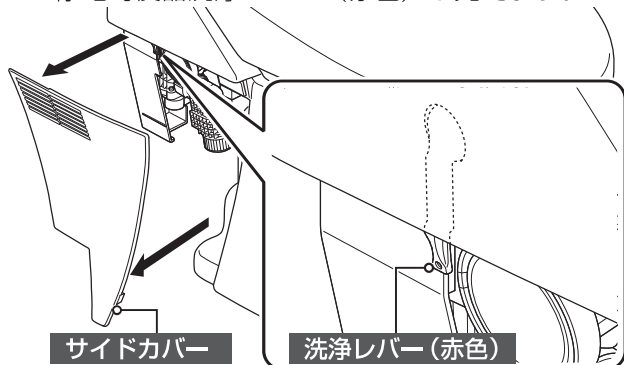
停電・断水したときの便器洗浄のしかた

停電したときの便器洗浄

停電したときには、リモコンで便器内洗浄が行えません。
以下の要領で洗浄してください。

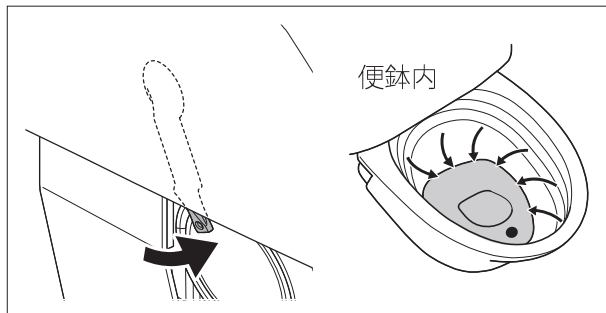
❶ 本体向かって左側にあるサイドカバーを外す (☞ 55 ページ)

※ 停電時便器洗浄レバー (赤色) が見えます。



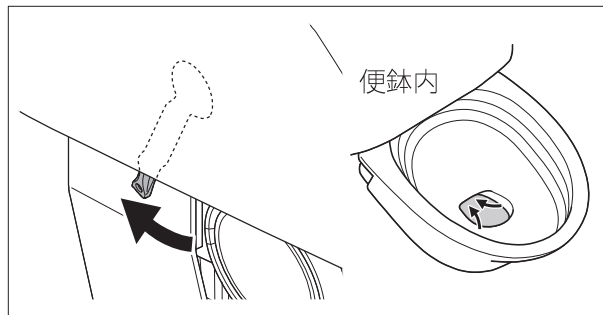
❷ 洗浄レバー (赤色) を手前に回し、 5 秒程度保持する。

※ 便鉢周りから水が流れて、汚物を便鉢底へ洗い落とします。



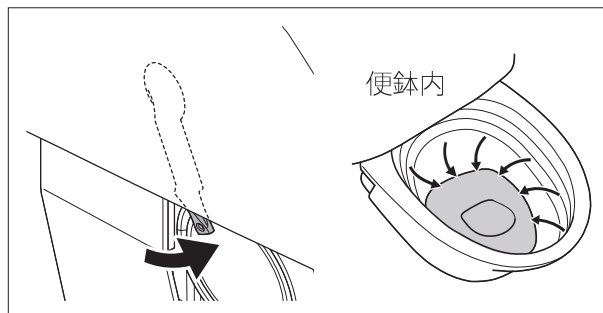
❸ 汚物が鉢面の底に落ちたら、洗浄レバー (赤色) を奥に回し、5 秒程度保持する。

※ 便鉢底から水が流れて汚物を排出します。



❹ 汚物が流れきったら、もう一度洗浄レバー (赤色) を手前に回し、5 秒程度保持する。

便鉢周りから水が流れて、便鉢底に水が溜まります。
便鉢に水が溜まったら手を離します。
自動でレバーが元の角度に戻り、水が止まります。



❺ 停電が直ってからサイドカバーを取り付ける (☞ 55 ページ)

断水したときの便器洗浄

バケツ 1 杯 (5 ~ 6 L) の水を、水飛びに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。

最後に、便器内の水位が通常の高さになるように 3 ~ 4 L の水を注いでください。

※ うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く (短時間に一気に) して、再度行ってください。

※ 小洗浄も同じように流してください。

[注意]

- バケツで水を運ぶとき、便器へ水を流すときなど、床に水がこぼれないように十分に気をつけてください。
- コンセント部分に水がかからないようにご注意ください。

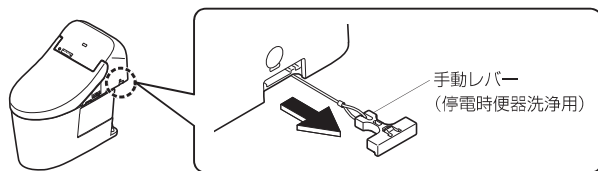


こんなときは TOTOトイレ

停電で水が流せないとき（断水していないとき）

■手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器の水を流すことができます。

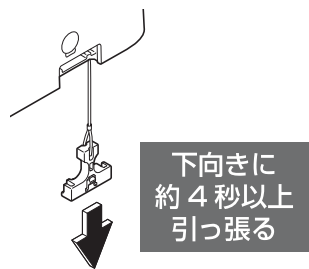
- 1 ウォシュレット本体右側面の手動レバーを取り出す



- 2 手動レバーを下向きに約4秒以上引っ張る

・手動レバーを引くと便器内に水が流れます。便器洗浄が終わったら（約4秒後）レバーから手を離してください。

※タンク給水中（最大約60秒）は便器洗浄できません。約60秒たってから便器洗浄してください。



- 3 手動レバーを元の位置に戻す

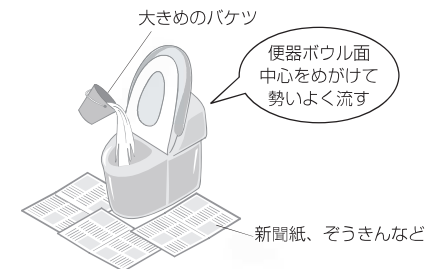
お願い

・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

※バケツで便器の水を流すことができます。（右記）

断水で水が流せないとき

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
・においを防ぐため




お願い

・断水のときは、オート便器洗浄を「切」にしてください。（P.27）
・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

リモコンで操作できないとき

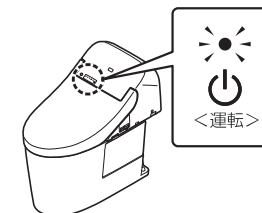
■ウォシュレット本体表示部でも、便器洗浄できます。



■リモコンの電池切れ予告マーク「

■乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす（P.12）
- 3 カバーを開け、単3乾電池（2本）を交換する（P.12）
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



お願い

・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。

こんなときは TOTO トイレ (ネオレスト)

断水で水が流せないとき

1 バケツで水を流す



2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す

・においを防ぐため

お願い

- 作業前に、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(P.40)
- 断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

動画を見る

断水時のトイレの使用

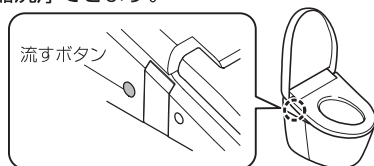
<http://su.toto.com/msf0004>


※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。



リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット左側面のボタンでも、便器洗浄できます。



■表示画面に電池切れ予告マーク「

■乾電池の交換のしかた

1 電源プラグを抜く

2 リモコンをハンガーから取りはずす (P.12)

3 電池カバーを開け、単3乾電池(2本)を交換する (P.12)

・電池切れ予告マークが消灯する

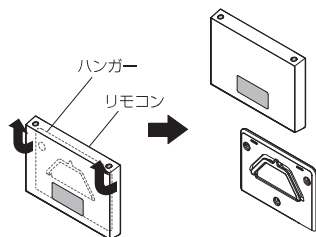
4 リモコンをハンガーに取り付ける

5 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

お願い

- 乾電池を交換すると、現在時刻・節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。



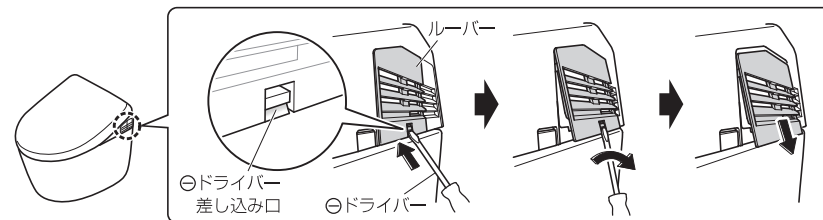
脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。(P.34)

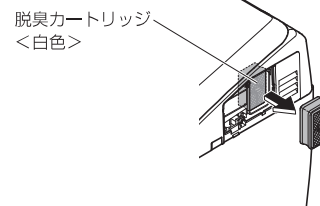
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.72)

1 電源プラグを抜く

2 ウォシュレット本体(右側)のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす

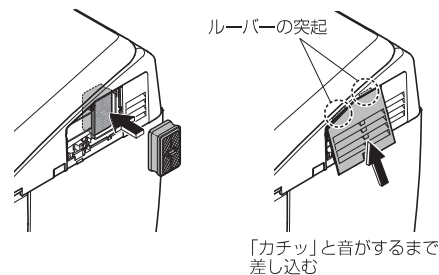


ご注意

・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

・確実に奥まで押し込む



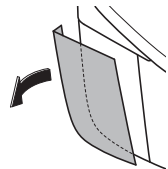
5 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

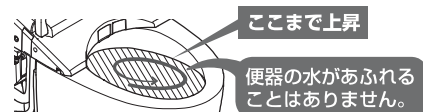
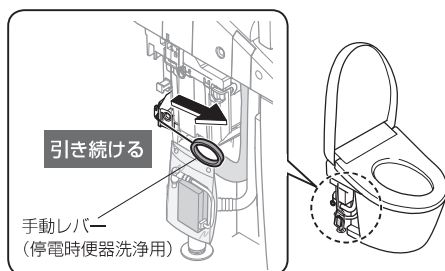
停電で水が流せないとき(断水していないとき)

■**手動レバー(停電時便器洗浄用)**で便器の水を流すことができます。
 ※停電していないときは、手動レバーを引っ張っても便器洗浄しません。
 動作確認をするときは、電源プラグを抜いてください。

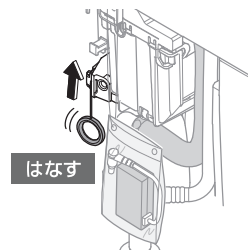
1 すっきりパネル(左)を取りはずす



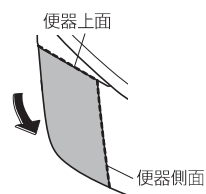
2 手動レバーを止まる位置まで引き続ける(約30秒)
 ・便器の水たまり面が上昇します。



3 「ピピッ」と電子音が鳴り、給水が止まったら、手動レバーをはなす
 ・便器の水が流れます。
 ※便器洗浄後、または途中で手動レバーをはなすと、約60秒間は便器洗浄しません。約60秒以上たつてから、もう一度便器洗浄してください。



4 すっきりパネルを取り付ける
 ・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける。



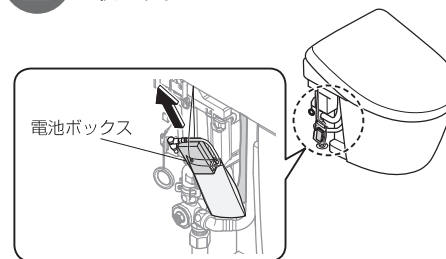
お願い
 ・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)
 ※バケツで便器の水を流すこともできます。(P.56)

長期間(2日以上)停電が続くときは電池ボックスに乾電池を入れてください。

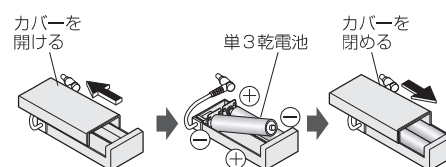
お願い
 ・電池ボックスは水にぬらさないでください。(故障の原因)

1 すっきりパネル(左)を取りはずす(P.54)

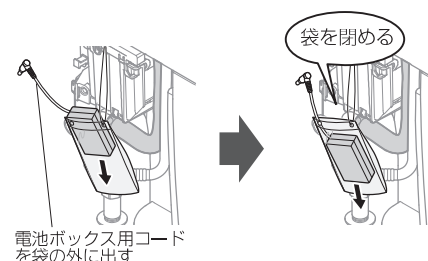
2 電池ボックスを袋から取り出す



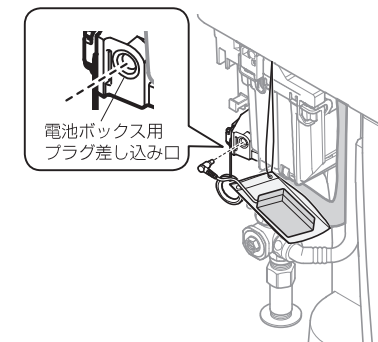
3 電池ボックスに単3乾電池(2本)を正しく入れる



4 電池ボックスを袋に入れる



5 電池ボックス用コードを電池ボックス用プラグ差し込み口に取り付ける



■手動レバーでの便器洗浄のしかた(P.54手順 2 3)

※停電が復帰したら、電池ボックス用プラグを抜き、乾電池を取り出し、コードを袋に入れて、すっきりパネルを取り付けてください。(P.54)

■電池について
 ・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
 ・電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

トイレ（アラウーノシリーズ）の停電時、断水時の排水方法

MENU

アラウーノは停電時・断水時にも停電用ハンドルで簡単に水を流すことができます。

トイレ（アラウーノシリーズ）全機種共通の内容となります。

断水時でも排水用の水が確保されている場合は、同方法にてトイレを使用できます。

☐ [機種（品番）がわかる方はこちら](#)

目次

1. 停電用ハンドルで排水する方法

1-1. 電源プラグを抜く

1-2. サイドカバー（右）を外す

1-3. 停電用ハンドルを時計回りに回す （床排水：約120°・壁排水：約80°）

1-4. 流し終わったら停電用ハンドルを反時計回りに回す （床排水：約120°・壁排水：約80°）

1-5. 便器洗浄面にバケツで水（約4L）を入れ、水をためる

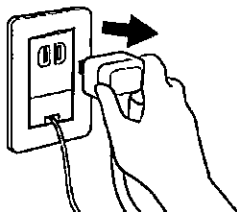
2. ハンドルに手が届かない、スペースがないときの排水する方法

3. 電池を使用して排水する方法（一部機種）

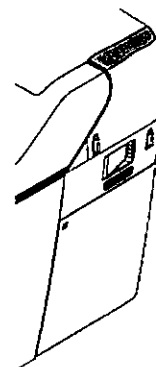
Panasonic （アラウーノシリーズ）

停電用ハンドルで排水する方法

1 電源プラグを抜く



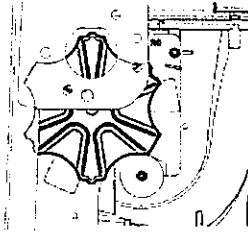
2 サイドカバー（右）を外す



☐ [カバーの外し方がわからない場合はこちら](#)

(床排水：約120°・壁排水：約80°)

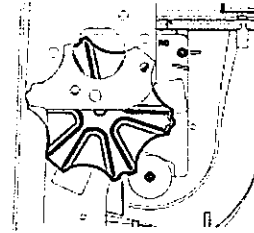
ターントラップが下を向き、便器洗浄面の水を排水します。完全に排水できない場合は、ターントラップが下を向いたままの状態
で、便器洗浄面にバケツで水を入れ排水してください。



ハンドルが重くて回せない場合

(床排水：約120°・壁排水：約80°)

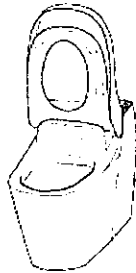
ターントラップが元に戻ります。



※ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。

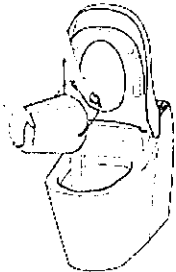
5 便器洗浄面にバケツで水（約4L）を入れ、水をためる

水道管からの有害ガス、悪臭、害虫の侵入を防ぐために便器洗浄
面のため水が必要となります。
必ず約4Lの水を入れてください。



【ハンドルに手が届かない、スペースがないときの排水する方法

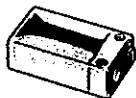
ハンドル操作ができない場合、ハンドル操作をするかわりに、便器洗浄面にバケツで約5Lの水を2回入れることで汚物を排出することができます。



【電池を使用して排水する方法（一部機種）

新型アラウーノ（品番：CH130シリーズ）、アラウーノL150（品番：CH150シリーズ）については9V角形アルカリ乾電池（別売品）を1個使用して排水
することが可能です。

9V角形アルカリ乾電池（別売品）



電池での排水方法

- 新型アラウーノ（品番：CH130シリーズ）の場合
- L150アラウーノ（品番：CH150シリーズ）の場合

トイレ お客様サポート アラウーノ シリーズ別情報にも詳しい情報を掲載しています。